

# セキュアな代行サービスモデル

## システム保護型代行サービス

### 【基本方針】

システムは一切提供せず、結果のみを提供

### サービス提供方式

#### 【方式1】完全代行型（推奨）



顧客側：

- WordPressログイン情報提供のみ
- 記事希望トピック指定（任意）
- 生成された記事の確認・承認
- 月次レポート受領

提供者側：

- 自社環境でシステム実行
- 顧客WordPress環境で記事投稿
- 結果レポート作成・送付
- システムの技術情報は完全秘匿

#### 【方式2】クラウド実行型



提供方法：

- Webダッシュボード提供
- 顧客はブラウザで操作のみ
- 実際の処理は全てサーバーサイド
- APIキー・認証情報は暗号化保存
- ソースコードは完全非公開

技術構成：

- フロントエンド：React/Vue（UIのみ）
- バックエンド：現在のPythonシステム
- 実行環境：AWS/GCP（アクセス制限）
- データ：暗号化・セキュア管理

---

## セキュア代行サービスの設計

# サービス内容（システム非公開）

## 【スタンダードプラン】 ¥29,800/月

- **記事生成数:** 月30記事
- **対応技術:** WordPress専用
- **プロンプト:** 基本パック
- **レポート:** 月次まとめ
- **サポート:** メール対応

## 【ビジネスプラン】 ¥59,800/月

- **記事生成数:** 月70記事
- **対応技術:** 6技術スタック
- **プロンプト:** 選択可能（3パック）
- **レポート:** 週次詳細レポート
- **サポート:** 電話・メール対応

## 【エンタープライズプラン】 ¥119,800/月

- **記事生成数:** 月150記事
- **対応技術:** 全技術 + カスタム
- **プロンプト:** カスタムプロンプト作成
- **レポート:** リアルタイムダッシュボード
- **サポート:** 専任担当者

## 運用フロー（セキュア）

### 1. 顧客オンボーディング



顧客申込



セキュア情報収集フォーム

- └── WordPress URL
- └── 管理者ユーザー名
- └── アプリケーションパスワード
- └── 希望カテゴリ・テーマ



当社環境で接続テスト



サービス開始

### 2. 記事生成プロセス



- 当社サーバー環境:
- 顧客設定情報読み込み
  - Pythonシステム実行
  - 重複チェック・品質確認
  - 顧客WordPressに自動投稿
  - 実行ログ・結果記録
  - レポート生成

- 顧客には:
- 生成記事のURL
  - 実行サマリー
  - 品質スコア
  - 次回予定

### 3. セキュリティ対策



- 技術保護:
- ソースコード完全非公開
  - 実行環境へのアクセス制限
  - ログイン情報暗号化保存
  - 定期的なセキュリティ監査
  - 従業員NDA徹底

- データ保護:
- 顧客データ暗号化
  - バックアップ自動化
  - アクセス履歴記録
  - GDPR準拠
  - 定期的な脆弱性検査

## 💰 収益モデル（システム保護型）

### 【月100万円達成シナリオ】

#### 顧客構成

- スタンダード: 15顧客 × ¥29,800 = ¥447,000
- ビジネス: 7顧客 × ¥59,800 = ¥418,600
- エンタープライズ: 1顧客 × ¥119,800 = ¥119,800
- 合計: 23顧客 = ¥985,400

#### 運用工数

- 自動化率: 95%
- 月次作業: 顧客管理・レポート作成・サポート

- 必要人員: 2-3名で運用可能

## 利益率

- 粗利益率: 85% (システム・インフラコストのみ)
- 営業利益率: 70% (人件費込み)

## 実装ステップ

### 【フェーズ1】 MVP構築 (2週間)

1. セキュア管理画面作成
  - 顧客情報管理
  - 実行スケジュール
  - レポート生成
2. 自動実行システム
  - 現在のPythonシステム改造
  - バッチ処理化
  - エラーハンドリング強化
3. セキュリティ強化
  - 認証情報暗号化
  - アクセス制限
  - 監査ログ

### 【フェーズ2】 本格運用 (1ヶ月)

1. 顧客ダッシュボード
  - 進捗確認画面
  - レポート閲覧
  - サポートチャット
2. 品質管理システム
  - 記事品質チェック
  - 顧客満足度調査
  - 改善提案自動化

### 【フェーズ3】 スケール (2-3ヶ月)

1. API化準備
  - 将来のSaaS化基盤
  - 段階的移行計画

## この方式のメリット

### セキュリティ

- 知的財産完全保護
- 技術流出リスクゼロ
- 競合対策万全

## 収益性

- 高単価設定可能
- 継続課金モデル
- 差別化要素維持

## 拡張性

- 将来のSaaS化基盤
- 顧客データ蓄積
- 市場検証完了

この方式なら、**技術を守りながら即座に収益化**できます。